



令和5年4月21日

NO. 3

## 明日もまた行きたいと心待ちにする学校

学校を運営するにあたり、学校教育目標を根幹として、さまざまな取り組みを進めていきます。詳しくは、裏面の「学校経営方針」をご覧ください。

令和5年度は「子どもたちを学校の主人公に」をテーマに、5つの重点を考えています。

### 1 子どもと祝う創立150周年

今年は、創立150周年です。6月16日の誕生日と11月にイベントを計画しています。子どもたちの発想で、楽しい企画が実現できたらと今からワクワクしています。



### 2 自分の思いや考えをしっかり表現できる子

休み時間には、すこぶる元気に遊んでいる子どもたちですが、授業中の発表は努力が必要かなと感じる場面があります。声を大きくするだけでなく、自分の思いや考えをしっかりと表現できる子どもたちを育てていきたいです。教職員は、授業などに生かしたいと「ファシリテーション」について研修を始めました。

### 3 自分を高めていくそうあんくんの日

そうあんくんカードに変更を加えたところ、100点達成者が急増しました。中には、100点以上の子も。各家庭で、しっかりと話し合っていたことが伝わってきて、大変嬉しく思いました。有森裕子さんの「自分で自分を褒めたい」のように、成長する自分に胸を張れる子どもたちを育てていきたいです。

### 4 学校を地域の方の活動や学びの場に

新型コロナも少しずつ終息に向かっている今、地域の方にボランティアをお願いしたり、地域の方が学校で活動されたりすることを進めたいと考えています。「子どもは、地域の宝」です。地域と学校が協力して子どもの成長を支えていきたいです。

### 5 地域であいさつのできる子に

今、広谷っ子に一番足りないのは、地域でのあいさつではないかと感じます。子どもたちに「あいさつを1.5倍にしましょう」と伝えました。最近、少し声が大きくなったようで嬉しいです。

